日本共産党東京都議団ニュース

大山とも子だより

発行:日本共産党東京都議会議員団

控室 電話(5320)7270
FAX(5388)1790
連絡先:大山とも子事務所
電話(3357)3818
FAX(3353)4912
新宿区住吉町11-25

コロナから命・くらしをまもって。都政アンケートに願いギッシリ

私は、新型コロナウイルスの感染が拡がる今年1月から、「都政アンケート」に取り組んできました。4月15日までに1530人の区民のみなさんから回答をお寄せいただきました。ありがとうございました。

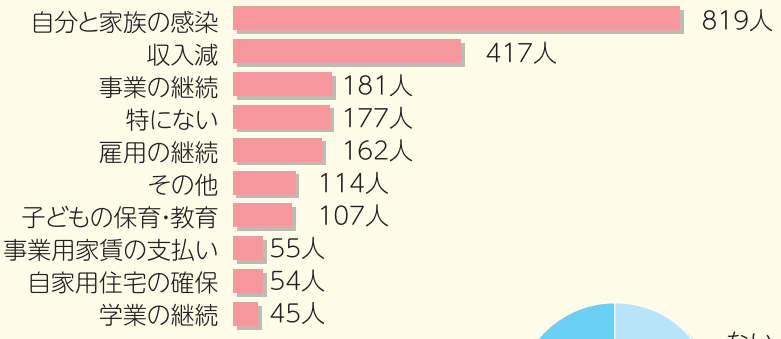
コロナ禍で、多くのみなさんの暮らしが脅かされ、さまざまな不安をかかえておられることがよくわかりました。自由意見欄にも欄外にまでギッシリと切々とした訴えが書かれていました。アンケートでいただいたご意見・ご要望を都政に反映させるために、今後の議会活動に生かして参ります。とりわけ、コロナ対策での都政への要望を速やかに実現させるために全力で頑張ります。

2021年 都政アンケート集計報告

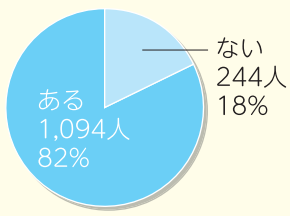
アンケート回答者の年代
年齢別-10代：11人 / 20代：99人 / 30代：152人 / 40代：156人
50代：220人 / 60代：268人 / 70代：303人 / 80代：152人
90代：18人

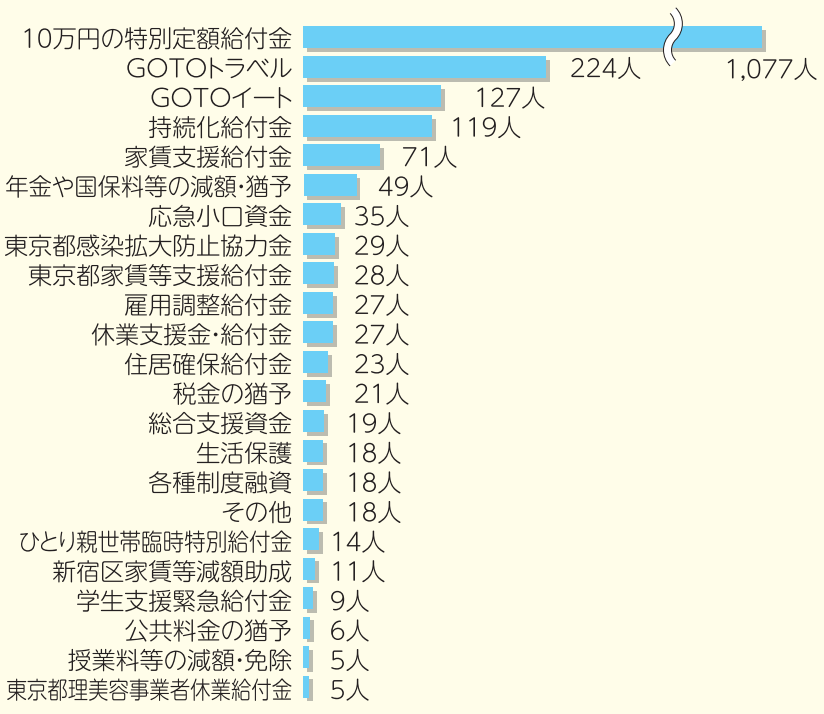
Q1 新型コロナウイルスについて

1-1 新型コロナウイルスで心配なこと、困っていることはありますか?(複数回答可)



1-2 コロナ支援制度を利用したことがありますか?(複数回答可)



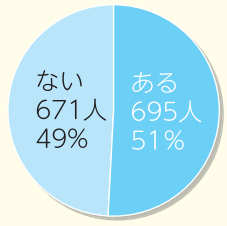


1-3 新しく始めてほしい制度、もう一度やってほしい制度、回数や期限を切らずに続けてほしい制度、内容を見直してほしい制度はありますか?(複数回答可能)

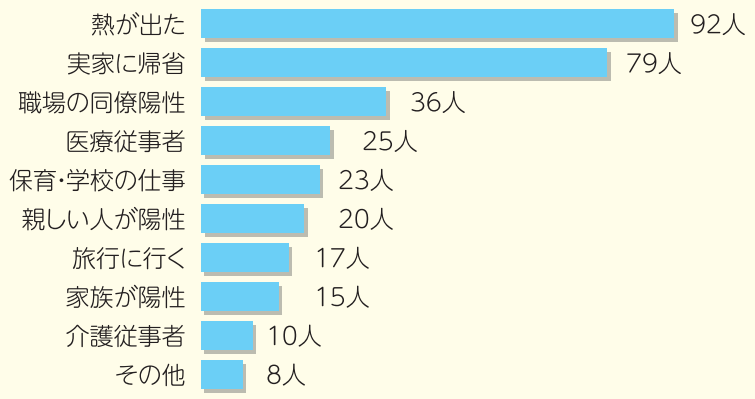
●「ある」と回答した方が73%で、利用したことのある制度を再度実施する希望が多数で、特別定額給付金の希望がダントツでした。

定額給付金希望がダントツ多い

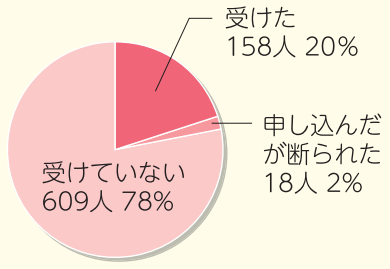
1-4 PCR検査を受けたいと思ったことはありますか?



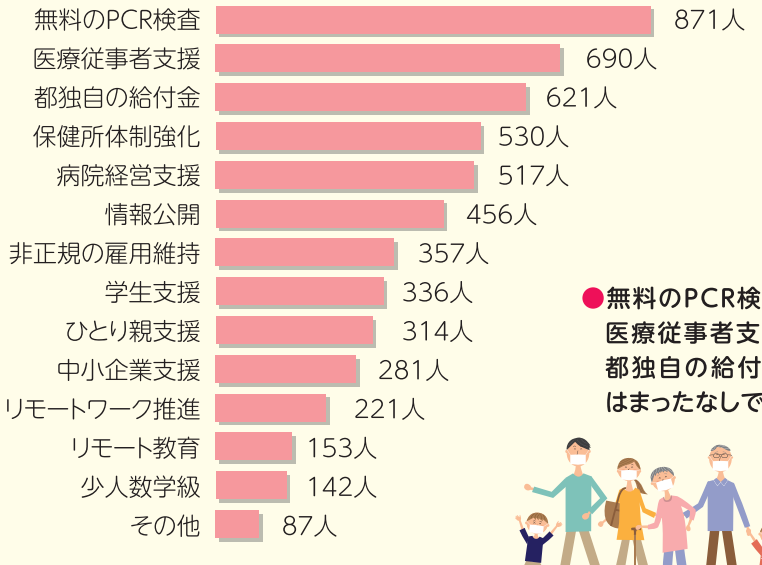
1-5 なぜPCR検査を受けたいと思いましたか?



1-6 その時あなたはPCR検査を受けましたか?



1-7 コロナ対策で東京都にやってほしいことは何ですか?(複数回答可)



●無料のPCR検査、医療従事者支援、都独自の給付金はまったなしです。